

私達は肉質の向上と畜産の持続性について活動を行ってきました。そのための目標として、経営の安定性、環境、アニマルウェルフェアの3つにアプローチしてきました。

経営の安定性については、エコフィードとして醤油粕を取り入れ、地域連携による経営の安定性の確立に繋がりました。

また、醤油粕に含まれる脂肪酸カルシウムが、牛のゲップに含まれるメタンガス削減に繋がることを知り、環境に配慮した餌で環境に優しい畜産に繋がりました。

さらに、醤油粕に含まれる塩分により、水分摂取の促進に繋がると考え、調査を行いました。陰部についている尿石を週1回採取し、醤油粕の給与前と給与後で比較をしました。結果として、醤油粕を給与した牛が、尿石の排出量の上昇が一番高く、効果が確認できました。

最後に、醤油粕を給与した牛の出荷結果です。出荷前約2ヵ月半の給与期間を設けました。結果、BMS 1 1番と好成績であり、今後は給与頭数を増やして行きたい。